

第64回

日本史関係卒業論文発表会

第1会場 (1-202 教場)

- 1 日本古代儀礼・祭祀の諸相と変遷—古代「神道」における神仏隔離の意義—
- 2 九世紀から十二世紀における采女と諸国—国単位の貢進・出身地による資養を通じて—
- 3 狩倉再考
- 4 「豊前宇都宮氏」の政治的動向—都鄙の関連に着目して—
- 5 鎌倉後期幕府訴訟における「召文違背の咎」
- 6 南北朝期石見国の合戦と地域
- 7 陸奥国高野郡の交通と白河結城氏・山伏
- 8 戦国・近世初期における軍事編成と兵糧調達
- 9 江戸時代中期における浅草寺での行き倒れの実態とその医療・福祉支援について

- 青山 大悟 (大 正 大)
 薄 麻里奈 (京 都 府 立 大)
 石井 伸明 (早 稲 田 大)
 進 竜一郎 (九 州 大)
 小松原瑞基 (東 京 大)
 金子 初音 (立 教 大)
 末武 宏太 (専 修 大)
 平田 真司 (立 正 大)
 樋口 葵 (昭 和 女 子 大)

第2会場 (1-203 教場)

- 10 鳥取藩「家老日記」から見る初期藩政の確立について—藩主権力との関係に着目して—
- 11 近世大名の「死」と家中—津山藩松平家の葬送—
- 12 大名勤役と江戸幕府制度—大名門番役を中心として—
- 13 近世後期武家社会における小笠原平兵衛家—浴姫婚礼を素材として—
- 14 近世後期における村掟と若者議定のかかわりについて—相模国大住郡を事例として—
- 15 レザノフ来航からみる日魯交渉における—考察—「魯西亜滞船中日記」を中心に—
- 16 明治初年における徳大寺実則の政治的位置
- 17 機密漏洩問題における新聞統制方針の変化—明治十年代での移行と結末—
- 18 明治期町村制下の「公民」にみられる民権と大衆の相克—東京府南多摩郡稲城村の青年の動向を中心に—

- 窪田 絢乃 (学 習 院 女 子 大)
 小幡 哲央 (東 京 学 芸 大)
 山田 瑛斗 (信 州 大)
 山田 拓実 (学 習 院 大)
 草山 菜摘 (國 學 院 大)
 前田 公平 (東 海 大)
 大内 駿人 (駒 澤 大)
 那波 宏哉 (立 命 館 大)
 前島 奉行 (中 央 大)

第3会場 (1-204 教場)

- 19 原胤昭の東京出獄人保護所から見る近代日本の更生保護事業
- 20 明治末期から大正初期にかけての北洋漁業
- 21 有田外交期における日中交渉と対中政策の転換—川越茂・張群会談の分析を通して—
- 22 終戦期の重要地点防衛
- 23 沖縄戦におけるアメリカ軍対日宣伝ビラ—沖縄研究の反映とその影響—
- 24 傷痍軍人の妻が生きた 20 世紀の日本社会
- 25 「精神薄弱者福祉法」の成立過程
- 26 戦友会史料の調査と分析—巡洋艦「阿賀野」戦友会を例として—
- 27 継承と変革の NHK 戦争ドキュメンタリー—『映像の世紀』シリーズを中心に—

- 佐藤 愛華 (聖 心 女 子 大)
 山本 駿太 (東 洋 大)
 市岡 広大 (東 京 都 立 大)
 井川 蓮音 (青 山 学 院 大)
 海野 貴之 (茨 城 大)
 村上 詩歩 (明 治 大)
 佐藤 夢来 (東 北 大)
 宮島 凜 (明 治 大)
 安藤 優衣 (お茶の水女子大)

《特別講座》午後 1 時～1 時 50 分 (1-202 教場)

共同研究の醍醐味

浅倉 有子 (上越教育大学名誉教授・国際交流推進センター特任教授)

日 時 2023 年 4 月 15 日 (土)
午前 10 時 開会 (開場午前 9 時 30 分)

会 場 駒澤大学駒沢キャンパス 1号館
《会場アクセス》東急田園都市線 駒沢大学駅下車 徒歩 10 分
会場から Zoom によるオンライン配信あり

参加費 会員 800 円 一般 1,000 円
学生・院生 (修士) 500 円

事前申込制

※参加申し込みは、当会 HP (<http://chihoshi.jp>) か右の QR コードより

発表者交流会 午後 5 時 15 分～

主催 地方史研究協議会

〒111-0032 東京都台東区浅草 5-33-1-2 階 TEL 03-6802-4119 / FAX 03-6802-4129

URL <http://chihoshi.jp>



入会は随時受け付けております。入会ご希望の方は上記の当会事務局もしくは右のQRコードよりお申し込み下さい。
年会費 6,600円 / 会誌『地方史研究』を年6冊 (偶数月) 発行

